

地方都市で初めての「アジアブライダルサミット」

～ 「富士山静岡空港開港」を記念して開催されました ～

富士山静岡空港の開港に先立って、記念イベント「アジアブライダルサミット2009」が4月10、11日（金、土）に静岡市のグランシップで開催されました。この「アジアブライダルサミット」は、アジア各国固有の婚礼衣裳や文化を大切に育み、正しく後世へ伝えていくために、1995年以降、日本・中国・韓国・フィリピン・タイ・インド・インドネシア・マレーシアの8カ国からなる、アジアブライダル協会連合会が各国持ち回りで毎年開催をしています。

■国際会議「アジアブライダルサミット」

参加各国のブライダル関係者が、それぞれの国の婚礼に関する動向などについて発表を行いました。



■アジア各国の伝統婚礼模擬挙式披露

参加各国の伝統的な婚礼儀式が次々に披露され、観客席からは真剣な視線と大きな拍手が送られていました。



■シンポジウム「結婚を夢見る若者たち」

(非婚化・晩婚化へのアプローチ)

コーディネーターに島田晴雄氏（千葉商科大学学長）、パネリストに桂由美氏（ファッションデザイナー）、假屋崎省吾氏（華道家）、松浦康男氏（当協会会長）を迎えて、シンポジウムが開催されました。

この中で松浦会長は、「女性が働きやすい職場を作るためには、企業が社会的責任としてワーク・ライフ・バランスに取り組む必要がある」ことを強調していました。



■エキシビション・ファッションショー

迫力のある音楽と華やかな照明とで演出された幻想的なステージ上で、たくさんのトップモデルが華麗なショーを演じて観客を魅了しました。

